

とっぴと通信

2021年4月20日発行

217号

「とっぴと通信」は
略して「とっつう」。
いつも読んでいただき
ありがとうございます。

うたた寝しそうな、春らしい温かい季節となりました。こんにちは！平川です。

さて今年も、お花見は出来ませんでした。私、お花見は大好きなのです。なぜなら幸せを感じる条件がそろっているから。家族、友人、自然、健康、料理、お酒、自由、笑い。本当に大切なものは、無くして気づきます。その事にコロナは気づかせてくれました。来年こそはぜひ、では今月もはりきっていきましょう。



購入の決め手

一般社団法人倫理研究所が毎月発行している朝礼用の冊子に、「職場の教養」というのがあります。これは、社会人としての行動指針や職場の人間関係、仕事のコツ、失敗への対処法、バの持ち方、時事の話題など、一日一話が掲載された冊子です。そこで今月号の4月号が、お手元にございましたら、ちょっと開いていただけますか？4月7日(水)の「購入の決め手」をお読み下さい。実はそこに出てくるHさんって、私のことなのです。このお話、とっぴと通信208号に書いた

職場の教養



お話です。それを読まれた倫理研究所の方が、なんと採用して下さいました。嬉しいやら恥しいやら、本当にありがたいことです。そこに登場する版画がこれです。20年前に購入したので、少々色あせていますが、私に「商品売り方で売る」とに気づかせてくれた版画なのです。この版画との出会いは、私が起業をするきっかけとなりました。今でも大切に飾っています。



問題は現実より先に心で起る

先週の日曜日の午後のこと。久しぶりのんびりとビールを飲みながら、映画でも見ようかな。と思っていたら、ちょうどその時です。一階にいた妻から、「庭の草むしりを手伝って」と声が。一瞬「うっ」とあつた私は、気のない返事をして、しばしば庭へ。午後4時から始めました。前日が雨でしたので、根っこから簡単に抜けます。その時、家には長男がいました。気分が乗らない私は、イヤホンで音楽を聴きながら、



作業をしていました。30分ほどすると、のどが渇いてきたので、水を飲もうと玄関のノブをがちゃがちゃと。あれ？鍵がかかっている。ピンポン、ピンポン。何度かベルを押しても長男は出てきません。「あ、まさか」なんと長男が庭にいます。私たちに気づかず、鍵をかけてアルバイトへ行ってしまったのです。玄関から死角になるところにいたので分かりませんでした。妻に「鍵持ってる？」「持たんよ」と。「アルバイトに行ったみたい。鍵がかかると。家に入れんとよ」「え、うそ。どこかの窓が開いていないかと、家の周りをグルグル調べますが、開いていません。私たちは、自分たちの家に閉め出されたのです。車の鍵もない、財布もない。水もありません。あるのは携帯電話だけ。しかも息子がアルバイトから帰ってくるのは、真夜中の12時です。ここでやっと事の重大さに気づきました。もう腕組みするしかありません。じわじわと日も沈み始め、肌寒くなってきました。まるで映画のオープニングシーンのようです。そして悩んで取った手段は、友達に助けを求めらうことです。日曜日の夕方、きこた家族団らんの最中だろうな、あの毒



だなあ。と思いながら電話をかけました。事情を説明すると、すぐに来てくれて、「ごめん」と言うので、笑ってました。高校から付き合っている、いい友達なんです。それから15キロも離れたアルバイト先の居酒屋まで連れてってもらい、長男から鍵を受けとり、無事家に入ることが出来ました。とんだ日曜日の午後となりました。そしてその夜に思ったのです。普段ならあんな失敗はしないのに、なぜだろう。何の理由があつて起きたのだらうと。「あ、そうか」それは妻に草むしりを言われ、嫌々していた私の心が、現実には反映されただけでした。問題やトラブルは、現実より先に、心で起こります。引き寄せたのは私だったので、やはり妻からの頼れ事は、例外なく喜んでほしいといけませんね。また、いつも草むしりをしてくれる妻へ対して、感謝が足りなかったのも原因だと思っています。ちよとした出来事からの気づきでした。お付き合いました。ありがとうございます。

発行/有限会社アサム
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36
Tel:092-321-4001 Fax:092-321-4002
・専門学校&スクールサーチ : <http://www.asamnet.jp/>